

社団法人 山梨県栄養士会 〒400 甲府市丸の内二丁目38-8 ☎0552-22-8593 平成7年5月



目 次



告示 第11回(平成7年度)通常総会開催通知 …	2	平成7年度 事業計画(案) ……………	21
平成6年度 事業報告 ……………	3	平成7年度 歳入歳出予算書 ……………	23
平成6年度 歳入歳出計算書 ……………	18	定款の一部改正(案) ……………	25
財 産 目 録 ……………	20	平成7年度 日本栄養士連盟山梨県支部総会 …	26

平成7年5月1日

第11回（平成7年度）通常総会開催通知

社団法人 山梨県栄養士会 正会員 各位

社団法人 山梨県栄養士会 会長 藤 巻 一 雄

平成7年度本会第11回通常総会を定款第21条の既定に基づき下記により開催いたしますので、注意事項をお含みのうえご出席くださいますようご案内いたします。

記

日 時 平成7年5月26日(金) 午後1時～4時
場 所 甲府市北公民館 3階 ホール〔甲府市湯村3-2-50 ☎ 0552-52-0611〕
出 席 者 社団法人 山梨県栄養士会 正会員
議 題
第1号議案 平成6年度 事業報告及び歳入歳出決算並びに財産目録承認の件
第2号議案 平成7年度 事業計画案及び歳入歳出予算案承認の件
第3号議案 定款の一部改正案承認の件

《注意事項》

- ① 総会出席正会員は、12時20分から12時50分までに受付を済ませ、総会会場に入場してください。（本会総会に引き続き、日本栄養士連盟山梨県支部の総会を開催します。）
- ② 総会に出席できない正会員は、総会当日までに同封の委任状を必ず提出してください。（委任状の提出は法律で定められた会員の義務ですから、忘れないよう義務の履行をお願いします）
- ③ 総会に出席の正会員は、「栄養やまなし」第48号（総会特集号）を忘れず持参してください。会場での配布はしません。
- ④ 平成7年度会費を未納の正会員は、会費納入期限（3月中）が過ぎておりますので、年会費12,500円（栄養士連盟会費を含む）を持参し、納入してください。
- ⑤ 総会資料に基づき、当日総会会場で質問、意見、要望等のある会員は、同封の質問、意見、要望発言申告用紙に記入して、出席受付の際に提出してください。
- ⑥ 総会出席正会員には記念品を用意しましたので、総会終了後、受け取ってください。（総会会場に入場する時には、混乱しますので、お渡しいたしません。）

第1号議案

平成6年度 事業報告

平成7年1月17日未明に突如として阪神・淡路島を襲った大震災は、多くの死者、負傷者を出し、家屋の全半壊、鉄道、水道、ガス、電気、港湾施設など、生活に密着したいわゆるライフラインが壊滅的な打撃を受け、今なお数万人余の人達が不自由な避難生活を余儀なくされている。

平成5年産米の大凶作から一転して平成6年産米は大豊作に恵まれたが、この間に緊急輸入された外国産米は、飽食に馴れた国民の平和ぼけと傲慢な無知、無節操のため多くの外米が有効に利用されることなく、多くの数量が未だ倉庫に保管されたままになっており、市場に出回った外米も、その大部分は、目的の主要食糧としては利用されず、日本人、特に都会に住む住民の無定見さとエゴをさらけ出し、諸外国、特に米の輸出国であるタイやオーストラリア、中国、アメリカなどから鰻鰯を買ったことは未だに忘れられない記憶に新しいことであり、その後遺症は今も続いている。

一方、栄養士を取り巻く社会環境も目まぐるしく、昨年7月には地域保健活動の見直しのなかで、長年国民に親しまれてきた保健所法に代わって、地域保健法が公布され、これに伴って栄養改善法の一部改正があり、従来、都道府県が保健所を通して実施してきた栄養相談、栄養指導業務が、平成9年4月からは市町村業務として位置付けられ、公衆栄養活動も大きな転機を迎えることとなった。

また、平成6年10月からは、社会保険診療報酬制度の改定が行われ、基準給食から入院時食事療養費と改められ、療養の給付、療養費、特定療養費とは違う第4の制度がスタートし、患者に提供される食事に一部自己負担制度が導入され、1日600円の自己負担が強いられることとなった。

この一連の改正のなかで、管理栄養士による個別の栄養食事指導料の新設や、外来栄養食事指導料の点数アップ、在宅患者訪問栄養指導料が新設された。

本会は、日本栄養士連盟山梨県支部と協力して、「栄養相談指導に関する要望」活動を展開し、県下64市町村長及び市町村議会議長に対する要望活動を連盟分会と栄養士会支部が協力して展開する一方、県市長会長、町村会長、市議長会長、町村議長会長に対する要望活動も実施したが、目に見える大きな成果は挙がっていない。しかしながら、意欲の感じられる市町村に置いては、昨年度、今年度と栄養士の採用をするところもみられるが、根気強い運動を継続する必要がある。

1. 会員の資質向上について

- ① 第5回研究発表会を、平成7年2月25日(土)に山梨学院大学で開催したが、現役栄養士の参加が少なく、興味が無いのか、自分の仕事のことだけで外を顧みる暇が無いのか、残念である。発表された中身は年を追う毎に充実してきているが、発表のスタイルや整理の仕方など課題も多い。
- ② 新人研究会については、本年度は、研究発表会と切り離して単独で山梨学院大学構内の学生食堂を利用して平成7年3月11日(土)に開催したが、意欲的な新人が多く、先輩栄養士の語る期待される栄養士像には興味を示すと同時に一抹の不安も感じた様子であった。新人歓迎懇親会では若さ溢れる熱気も感じられ、楽しい一時を過ごし、先輩、後輩の人間関係をつくる上で成果があった。ただ、先輩栄養士の出席が少なく残念であった。
- ③ 「植物油を考える集団給食講習会」「冷凍食品セミナー」などの開催や、「健康づくり地区栄養相談栄養士研修会」「在宅栄養士活用システム整備事業」など、他事業と関連させながら実施し、成果があった。
- ④ 「子供の成人病予防食生活講習会」を平成6年11月18日(金)に山梨県と共催で開催し、成人病予備軍としての子供の食生活を見直す機会として成果があった。
- ⑤ 「健康づくり米食栄養学術講習会」は甲府支部が主体となって実施し、調理専門家の実習に参加者は満足し、米食を取り巻く社会環境の大きな揺れのなかで関心が高かった。

⑥ 「山梨県における栄養改善活動黎明期を語る座談会」を平成6年10月13日(木)に山梨県職員春日居保養所で開催し、本県の栄養改善黎明期に活躍された大先輩の3氏に昭和初期から戦後の20年代にかけての活動の状況や苦労話などを伺い、今後の栄養食生活改善活動の展開に大いに参考になった。現在、録音したものを整理中であるが、出来上がり次第、機関誌「栄養やまなし」などに順次掲載していきたいと思っている。

⑦ 各支部、各職域部会を単位とした研究会、研修会などが活発に行われ、時代を反映した内容は、参加者の啓発に大いに参考になったものと思われる。

2. 組織の強化について

① 新入会員の数は、ここ数年増え続けているが、一方、就業2～3年くらいで退会、または会費未納の会員には脱落していく会員も多く見受けられる。

② 支部活動、職域部会活動など、会員に密着した末端組織での活動も活発に展開されているが、支部や職域部会間の活動に格差も見られ、研究会や研修会の主題や目的など、末端会員の意志や要望などが生かされていない面も見受けられるので、支部、職域部会の役員と会員との一層の意志疎通が必要であろう。

③ 就業栄養士で本会会員に未加入の栄養士も数多く見られるので、これら就業栄養士に対する強力な入会の勧誘を、支部、職域部会の責任で展開することも必要である。

3. 社会活動の展開について

① 地元紙である山梨日々新聞紙上に連載している「栄養なんでも相談」及び、栄養士会事務所に毎週2回開設している電話による「栄養なんでも相談」事業も開始してから3年有余年を経て県民に親しまれ、定着してきているが、大きな悩みは、会員からの新聞掲載原稿の提供が少なく、編集委員会でも論議されているが、編集委員が悪戦苦闘しているのが実情である。自分の意思や考えていることを文章に纏める訓練は技術者としても大切なことであり、広く会員からの原稿の提供を望むものである。

② 外食料理栄養成分表示促進事業は、県調理士会との連携で推進してきたが、昨年度に続いて後続が断たれたままになっており、県調理士会との話し合いを強めていくと同時に、保健所の支援も要請しながら、地区の商店街の飲食店組合などへの働き掛けも進めていく必要があろう。

③ 「いきいき山梨ねりんピック'94」が昨年に引き続き開催され、9月10日(土)に小瀬スポーツ公園を主会場に、県下各市町村から、高齢者から子供までの世代を越えた人達が多数集まり、スポーツ、遊びや踊り、展示、演芸などを通して交流を深め、昨年に続いて「栄養相談」と「ことぶき汁」の提供に協力した。今年度は、「ことぶき汁」の下拵え作業に県立中央病院の調理場使用の便宜を頂くことができ、多くの方々のご協力を得ることができた。

④ 「粥はくばく」の強化精麦製品の普及活動を公衆栄養推進部会を中心に県下各地で実施し、カルシウム、食物繊維の普及促進を図ったが、一部ではあるが活動のマンネリ化も指摘される。

⑤ その他、栄養改善大会、歯科無料健康相談、市町村健康祭りなど、県・市町村や民間の他団体などと共催、協力事業などに積極的に参加し、社会活動の展開に努めた。

⑥ 阪神淡路大震災に際しては、救援募金活動を展開し、阪神地区の栄養士会に対しては2月18日～19日に開催された都道府県栄養士会長会議の折に、取り敢えず募金した救援金を贈呈し、その後に集められた救援募金は追って被災地府県栄養士会に贈呈する予定であり、会員一同の協力に感謝する。

⑦ その他、長寿やまなし振興財団事業の「孫とお年寄りのふれあい料理教室」に講師を派遣して協力し、県下5会場で実施したが、参加者からも好評であった。

会 議

1. 通常総会

5. 27 於：石和町旅館「糸柳」

議 題

第1号議案 平成5年度 事業報告及び歳入歳出並びに財産目録承認の件

第2号議案 役員改選の件

第3号議案 常任理事承認の件

第4号議案 平成6年度 事業計画案及び歳入歳出予算案承認の件

2. 理 事 会（支部長会議）

1. 9 於：国際交流センター

経過報告

議 事

① 役員改選について

② その他

4. 30 於：甲府市南公民館

議 事

① 平成5年度 事業報告案及び歳入歳出決算案並びに財産目録案について

② 平成6年度 事業計画案及び歳入歳出予算案について

③ 第10回（平成6年度）通常総会の運営について

④ 役員改選について

⑤ 代議員の選出について

⑥ その他

5. 24 於：甲府市北公民館

経過報告

議 事

① 理事の業務分担について

② 総務部長など各部長の選任について

③ 執行体制の強化策について

④ 代議員の定数の変更について

⑤ その他

10. 8 於：山梨県総合婦人会館

議 事

① 「栄養指導の推進に関する要望書」の提出活動の展開について

② その他

H 7

1. 20 於：リバース和戸

経過報告

議 事

① 研究発表会及び新人研修会について

② 各部の事業について

③ 平成7年度 事業及び予算案について

⑥ その他

3. 24 於：山梨県総合婦人会館

議 事

① 平成6年度 事業報告案及び収入支出決算予算案について

② 平成7年度 事業計画案及び収入支出決算案について

③ その他

5. 27 於：石和町旅館「糸柳」

（新旧理事）

議 事

① 新旧役員の総会業務分担と内容の打合わせ

② 会長、副会長の選出

③ 総会会場などの設営

④ その他

3. 監 事 会

5. 23

議 事

① 平成5年度 事業執行状況

② 平成5年度 収入支出決算状況

③ 平成5年度 財産目録

4. 部長会議

8. 19 於：(株)山梨県栄養士会事務所

議 事

① 「いきいき山梨ねりんピック'94」への参加協力について

② 「まごとお年寄りのふれあい料理教室」の協力実施について

③ 「冷凍食品ゼミナール」の実施について

④ 「本県の栄養士業務の先駆者を囲む会」の開催について

⑤ 「子供の成人病予防食生活講習会」の開催について

⑥ 「研究発表会」の実施について

⑦ 「新人研修会及び歓迎懇親会」の開催について

⑧ 「栄養やまなし」No.46の原稿募集について

- ⑨ 平成7年度 事業について
⑩ 会費納入の督促について（脱落会員防止対策を含む）
⑪ 各部の担当業務への取組について
⑫ その他
5. 職域部会長会議
7. 23 於：(社)山梨県栄養士会
議 事
- ① 「いきいき山梨ねりんピック'94」への参加協力について
② 「まごとお年寄りのふれあい料理教室」の協力実施について
③ 「冷凍食品ゼミナール」の実施について
④ 「子供の成人病予防食生活講習会」の実施について
⑤ 「研究発表会」の実施について
⑥ 「新人研修会及び歓迎懇親会」の実施について
⑦ 未入会栄養士の入会勧誘及び脱落会員防止対策について
⑧ 米麦混食普及運動の実施について
⑨ その他
6. 部 会 議
◎ 総務部
9. 15 於：山梨県栄養士会事務所
① 総務部業務のあり方について
② その他
- H 7
3. 4 於：厚生年金会館
① 栄養学講座の開講について（学術部と合同）
② その他
- ◎ 事業部
H 7
3. 24 於：山梨県栄養士会事務局
① 物資斡旋事業の検討と拡大策について
② その他
- ◎ 学術部
12. 8 於：山梨県栄養士会事務所
① 過去実施された研修会、講習会の分析と検討
② 今後実施する研修会、講習会の内容について検討

- ③ 栄養学講座開設の提案
H 7
1. 17 於：山梨県栄養士会事務所
☆ 実力養成講座について
① 実力養成講座カリキュラムについて
② 実力養成講座のレベルについて
③ 実力養成講座講師設定について
3. 4 於：厚生年金会館
（総務部と合同）
☆ 実力養成講座実施計画について
① 実力養成講座内容について
② 実力養成講座予算案について
③ 実力養成講座日程について
④ 実力養成講座講師選定について
- ◎ 組織部
H 7
3. 4 於：山梨県栄養士会事務所
☆ 組織強化対策について
① 脱落会員の防止策について
② 新入会員の確保について
- ◎ 広報部
7. 25
☆ 「栄養やまなしNo.46号」編集会議
・内容の検討
・原稿依頼の分担
9. 5
・原稿の点検
11. 14
☆ 「栄養やまなしNo.47号」編集会議
・内容の検討
・原稿依頼
・検討
・アンケート調査の実施について
12. 14
・原稿の点検
- H 7
1. 5
・校正
- 研修会、講習会
6. 21 植物油を考える集団給食講習会
於：山梨学院短期大学

- ・講話「アメリカ大豆・大豆油の利用」
アメリカ大豆協会 小島よ志子
・植物油に関する一般講義
(社)日本植物油協会 関野 直也
・調理示範・実習
山梨学院短期大学 根津美智子
依田 萬代
・専門講義「植物油の栄養学的特性」
宇都宮大学 見目 明継
10. 26 冷凍食品ゼミナール
於：山梨県総合婦人会館
・映画 新鮮・多彩冷凍食品
・講演「冷凍食品の基礎知識」
(社)日本冷凍食品協会 比佐 勤
・試食（昼食兼）
11. 18 栄養士研修会（県と共催）
－子どもの成人病予防食生活講習会－
於：山梨県総合婦人会館
・調理示範・調理実習
大島保育園 沢村 和子
常永保育園 守屋喜久代
・すこやかな老後を子どもたちに
(助)こども未来財団 岡林 一枝
- H 7
2. 25 平成6年度 研究会表会
－健康づくり地区栄養相談栄養士研修会－
於：山梨学院短期大学
・助言・講評
山梨学院短期大学 鈴木 道子
- ☆ 各職域部会別演題
・望ましい食習慣の形成を目指して－肥満指導を中心に－（学校部会）
・短大生の生活－生活時間と食生活の状況－（教育養成部会）
・適塩食生活のために（行政部会）
・市町村における乳幼児の栄養指導（公衆栄養推進部会）
・自衛隊、部隊食の栄養成分表示について（産業部会）
・通院患者の栄養士指導の実例（病院部会）
・糖尿病栄養指導における教育効果の検討（病院部会）
・老人ホームと在宅福祉の近況について－

- シヨトスティ・ディサービス等の現況－（福祉部会）
3. 11 平成6年度 新入研修会
於：山梨学院大学学園内「マリオット」
・対象 平成6年度入会者及び平成7年度入会者
・内容 部会の紹介と「先輩会員から新人にアドバイス」
・シンポジウム担当職域部会
行政部会・公衆栄養推進部会・病院部会・福祉部会

事 業

10. 13 「山梨県の栄養改善黎明期を語る座談会」
於：春日居町 山梨県職員保養所
・座談会出演者
長田 正五先生（甲府市大津町39）
深山 武先生（東八代郡一宮町国分680）
増沢とし子先生（甲府市飯田1－3－15）
・司会：牛山 孝友 副会長
・進行：大木 由枝 学術部長
・参加聴講者 本会理事及び監事
- H 7
2. 8 平成6年度 栄養改善大会（減塩運動推進大会）〔山梨県・山梨県食生活改善推進員連絡協議会と共催〕
於：山梨県民会館 大ホール
・主な内容
・大会式典
・知事表彰（栄養士会関係）
栄養指導功績
波木井なつ子（病院部会）
・事例発表（栄養士会関係）
須玉町における栄養士業務について
藤原りつ子（行政部会）
・講演「山梨県の年中行事と行事食」
講師 民俗学研究者 志摩阿木夫
3. 11 平成6年度 新入会員歓迎懇親会
於：山梨学院大学学園内「マリオット」
出席者 新入会員33名、役員外20名
- ◎ 委託事業等
1. 在宅栄養士活用システム整備事業（山梨県委

- 託)
- ・在宅栄養士（公栄部会員）を各市町村保健事業へ派遣
 - ・市町村在宅栄養士活用状況調査実施及び集計結果の考察、評価・厚生部長、各保健所長、各市町村長あて報告
 - ・公栄部会日より発行（No.10）400部発行
2. 栄養なんでも相談事業（山梨県委託）
- ・栄養なんでも相談事業委員会11回開催
山梨日日新聞家庭欄に掲載する記事のテーマ、記事の執筆計画、原稿内容等検討ー掲載された記事ー
- ① 遊び感覚でしつけを
ー調理を知らない子どもたちー
 - ② 栄養士配置で緊急課題
ー健康づくりは予防からー
 - ③ 真実あれば害ある説も
ー食物にまつわることわざー
 - ④ カリウム豊富な長芋調理
ーだし汁と混ぜて、麦ごはんと一緒にー
 - ⑤ 無着色タラコの添加物
ー冷凍保存販売で不可欠ー
 - ⑥ リウマチ治療時の食事
ー肉や魚介類欠かさずにー
- ・栄養なんでも電話相談
公衆栄養推進部会担当
電話相談回数94回 … 相談件数189件
3. 強化麦（骨太家族）普及啓発事業（㈱はくばく委託）
- 事業実施回数70回 … 指導延人員2,593人
各支部・公衆栄養推進部会担当
4. 孫とお年寄りのふれあい料理教室
- ・実施支部（長寿やまなし振興財団委託）
石和支部 身延支部 小笠原支部 大月支部
 - ・受講延人員
高齢者95人、子ども83人、計178人
5. その他の事業
- ① 米麦混食普及活動
各支部で栄養改善推進員の協力を得て実施。
健康づくりのつどい・健康まつり等でチラシ、サンプル 8,000部配布
 - ② 平成6年度 会員名簿発行 450部発行
 - ③ 栄養やまなし（No.45、No.46、No.47）各400

- 部発行
- ④ 健康増進のしおり配布（No.76、No.77、No.78、No.79、No.80）
 - ⑤ 図書・物資の斡旋

県・関係団体への協力

5. 10 歯の無料相談合同打合せ会
山梨県歯科医師会関係機関
出席者 藤巻会長
於：古名屋ホテル
5. 16 「いきいき山梨ねんりんピック'93」実行委員会総会
出席者 中村事務局長
於：シティプラザ紫玉苑
5. 18 平成5年度 山梨県栄養改善推進員連絡協議会
定期総会
出席者 藤巻会長
於：山梨県総合婦人会館
6. 16 平成8年度 全国高等学校総合体育大会
準備委員会第2回総会
出席者 中村事務局長出席
於：シティプラザ紫玉苑
8. 4 「いきいき山梨ねんりんピック'94」実行委員会
出席者 藤巻会長
於：シティプラザ紫玉苑
9. 10 「いきいき山梨ねんりんピック'94」に協力
於：小瀬スポーツ公園
- ・ことぶき汁 3,000食調理提供
 - ・栄養相談 被相談者 113名
 - ・協力者 山梨県立中央病院（下拵調理）
各職域部会員 36名
10. 14 「県民10歳若返り運動推進大会」
主催 山梨県、山梨県健康づくり推進会議・（財）健康・体力づくり事業団
出席者 藤巻会長
於：山梨県民会館大ホール
11. 19 第11回 山梨県民歯科保健のつどい
主催 山梨県、山梨県歯科医師会
出席者 藤巻会長

- 於：山梨県立文学館
11. 30 '94 四川省の人達との交流会
主催 山梨県四川省友好県民会議
出席者 藤巻会長
於：シティプラザ紫玉苑
- ◎ その他各種委員会
- ・山梨県健康づくり推進会議 総会・理事会 各1回
 - ・みんなのスポーツ推進協議会 総会・理事会 各1回
出席者 藤巻会長
 - ・平成8年度 全国高等学校総合体育大会準備委員会 宿泊・衛生専委員会 2回
出席者 中村事務局長
 - ・平成8年度 全国高校総体山梨県準備委員会 宿泊専門委員会献立小委員会 5回
出席者 中村事務局長

(社)日本栄養士会関係

4. 23 全国病院栄養士協議会総会
24 出席者 深沢病院部会長
於：日本健康栄養会館研修ホール
6. 7 平成5年度 全国福祉協議会新人研修会
於：横浜国際ホテル
6. 16 (社)日本栄養士会第36回通常総会
17 出席者 深沢、水地、沢登
深山日本栄養士会名誉会員
於：東京都国民年金中央館こまばエミナース
- ◎ 最良栄養士表彰受賞者
梅本潤子、風間静江、小山巖（病院部会）
7. 28 平成6年度 全国行政栄養士研修会
29 出席者 石坂、平井（行政部会員）
於：東京都、明治乳業(株)
7. 30 全国病協関東地区代表者会議
出席者 深沢清子、長田松子、渡辺富雄
於：東京都教職員互助会三楽病院
8. 6 平成6年度 第1回都道府県栄養士会長会議
7 出席者 藤巻会長
於：日本健康栄養会館研修ホール
8. 23 地区別栄養士特別研修会 公栄協ブロック研修会

- 出席者 沢登公栄部会長
於：天童市 滝の湯
8. 23 平成6年度 地区別事務担当者会議
出席者 中村事務局長
於：天童市 滝野湯ホテル
9. 1 関東地区栄養士会長連盟支部長合同会議
2 出席者 藤巻会長、長田連盟支部長、遊佐連盟幹事長
於：茨城県大洗船員保険保養所
9. 7 全国防衛栄養士代表者会議
出席者 和田香織（産業部会）
9. 8 平成6年度 栄養改善大会
9. 9 第41回 日本栄養改善大会
出席者 10名
於：神戸市神戸国際会議場外
10. 27 平成6年度 福祉栄養士協議会研修会
28 出席者 10名
於：箱根小涌園
- H 7
1. 21 平成6年度 都道府県病協会長会議
22 出席者 深沢病院部会長
於：富士市富士ハイツ
1. 31 関東地区各県栄養行政担当者と各県栄養士
2. 1 会長との合同会議
出席者 藤巻会長
於：長野市、長野ロイヤルホテル
2. 18 平成6年度 第2回都道府県栄養士会長
19 出席者 小沢副会長
於：日本健康栄養会館
2. 25 全国産業栄養士代表者会議・研修会
出席者 大木産業部会長
於：日本健康栄養会館
3. 3 平成6年度 全国行政栄養士協議会代表者会議
出席者 大石行政部会長
於：日本健康栄養会館
3. 3 平成6年度 全国福祉栄養士協議会代表者会議
出席者 高石福祉部長
於：新横浜国際ホテル
3. 9 平成6年度 市町村児童福祉行政担当栄養士研修会
於：東京都服部栄養専門学校

3. 11 全国病栄協関東地区代表者会議
12 出席者 深沢病院部会長
於：日光市金谷ホテル
3. 18 第12回公衆栄養活動研究会
3. 19 平成6年度 全国公衆栄養推進栄養士協議
会代表者会議
出席者 沢登公衆栄養推進部会長
於：浜松市アクトシティ
2. 16 健康づくり米食栄養学術講習会
。調理師範・実習
。講演「米の流通システム」
出席者 75名
於：山梨県総合婦人会館

（社）山梨県栄養士会支部事業

- 《甲府支部》
4. 13 役員会
① 平成5年度 事業報告及び収支決算報告
② 平成6年度 事業計画案及び収支予算
案
③ 平成6年度 定期総会の開催について
④ 役員改選について
⑤ その他
出席者 9名
於：丹澤本店
5. 17 定期総会
① 平成5年度 事業報告及び収支決算報告
② 監査報告
③ 役員改選
④ 平成6年度 事業計画案及び収支予算
案
⑤ その他
研修会
。グループトーク「栄養士業務の推移に
ついて」
。春の味覚観賞
出席者 33名
於：談露館
6. 4 歯の無料健康相談
。パネル展示
。おやつ展示
。栄養相談等
協力者 16名
於：岡島デパート
- H 7
1. 23 役員会
。健康づくり米食栄養学術講習会の開催に
ついて
。その他
- ☆ 協力事業
。健康づくり歯科保健相談
11. 29 竜王町 公栄部会員 2名
。健康まつり
12. 10 甲府 公栄部会員 3名
。小児肥満予防教室
2. 23、3. 2・9 田富町
公栄部会員 7名
。栄養強化食品「骨太家族」普及
- ☆ 市町村栄養士の配置要望活動
連盟と協力し平成6年12月を中心に管内の栄養
士未設置町村へ、要望書を提出する。
- 《日下部支部》
6. 4 健康づくり歯科保健相談
。手作りおやつの試食・展示
。栄養指導、パンフレット配布
於：塩山市日向
6. 19 研修会
。歯科と健康づくりについて
。感染症と健康づくりについて
。打合せ協議
。支部役員について
。研修会の開催について
。会計報告
於：山梨市『友』
9. 19 研修会（石和支部と合同）
。栄養所要量の改訂について
於：石和町いざやか
11. 7～9 } 県民栄養調査
11. 14～16 }
。山梨市 2地区、勝沼町 1地区
各世帯訪問による調査指導、集計
11. 30 保健所健康づくりのつどい
。減塩みそ汁の試飲

- 於：山梨市民体育館
1. 21 }
1. 31 } ヘルシー教室
2. 7 }
。成人女性を対象に肥満の取り組み
於：日下部保健所
1. 24 }
2. 14 } 小児肥満予防教室
。保育所の親子を対象におやつ作り等
於：牧丘町
- ☆ 公栄部会研修会を7回開催
。資料検討
。県民栄養調査の取り組みについて
。ヘルシー教室、小児肥満の取り組みについて
。意見交換
- 《石和支部》
4. 15 歯と健康の祭典打合せ
出席者 支部長、副支部長
4. 20 役員会 歯と健康の祭典の協力について
。役員の選出について
出席者 5名
5. 27 歯と健康の祭典準備
。図画・ポスター作品掲示協力、会場準備
5. 28 歯と健康の祭典協力
於：ニチイ石和店
。パソコン診断「あなたの噛みさま度チェッ
ク」実施
。カルシウの多い食品等展示
。子供の食事とおやつの相談実施
（参加者 128名、相談 40名）
主 催 山梨県歯科医師会東八代支部・
石和保健所
協力者 6名
9. 19 定期総会・研修会（日下部支部と合同）
於：割烹いざかや
。研修会講演「第5次改定 日本人の栄養
所要量について」
10. 8 孫とお年寄りのふれあい料理教室
参加者 44名
協力者 4名
於：石和町スコレーセンター
10. 24 「栄養相談指導の推進に関する要望書」の
提出活動（石和保健所管内で栄養士のいな
- い4町村）役員5名が対応
- 《身延支部》
6. 20 役員会
。平成5年度 事業報告、決算報告
。役員改選について
。平成6年度 事業計画、予算案
。総会・研修会開催について
出席者 5名
於：身延保健所
7. 27 研修会
。講演「食中毒の予防」
。講演「気功と健康づくり」
（強化精麦普及啓発事業）
出席者 101名
於：身延保健所
7. 27 定期総会
。平成5年度 事業報告、決算報告
。役員改選について
。平成6年度 事業計画、予算案
出席者 12名
於：身延保健所
11. 30 役員会
。年間事業の遂行について
。「栄養相談指導の推進に関する要望書」
について
出席者 3名
於：身延保健所
11. 12 孫とお年寄りの「ふれあい料理教室」
（強化精麦普及啓発事業）
参加者 31名
担当 3名
於：身延中学校
12. 中 「栄養相談指導の推進に関する要望書」提
出活動 10町
協力者 5名
- H 7
2. 18 「健康づくりのつどい」
。健康づくり相談コーナー
参加者 350名
担当 1名
於：身延ショッピングセンター「コマ」
2. 23 研修会
。料理研究「家庭的な会席料理」

- 於：ハウスレストラン「佐藤」
 ・意見交換
 ・施設見学 サントリー山梨ワイナリー
 出席者 11名
3. 2 南部町
 ・食生活改善推進員会講習会
 ・強化精麦普及啓発事業
 参加者 40名
 於：南部町総合公民館
3. 27 高血圧教室
 (強化精麦普及啓発事業)
 参加者 26名
 於：下部町長沢公民館
3. 29 役員会
 ・平成6年度 事業報告(決算見込み)
 ・平成7年度 事業計画、予算案
 出席者 3名
 於：身延保健所
- 《小笠原支部》
4. 22 活動発表会
 ・医療部会「栄養コンピュータを導入して2年のまとめ」
 ・福祉部会「在宅サービス」
 ・公衆栄養推進部会「子供用栄養指導のための媒体作り」
 ・行政部会「平成4年度 国民栄養調査結果」
 出席者 15名
 於：小笠原保健所
4. 22 会計監査
 出席者 4名
 於：小笠原保健所
4. 22 役員会
 ・平成5年度 事業報告、決算報告
 ・平成6年度 事業計画、予算案
 ・役員改選について
 ・研修会について
 出席者 3名
 於：小笠原保健所
5. 20 定期総会
 ・平成5年度 事業報告、決算報告
 ・役員改選
 ・平成6年度 事業計画、予算案
 ・研修会 ビデオ「女性の健康づくり」
 相談者 31名
 担当 3名
 於：芦安村健康管理センター
5. 30 歯の健康無料相談
 ・個別相談、指導
 参加者 28名
 担当 2名
 於：オギノリバーサイド
6. 8 衛生研修会 ～給食業務の衛生を考える～
 ・「食中毒について」
 ・「感染症について」
 出席者 64名
 於：小笠原保健所
7. 26 役員会
 ・年間事業について
 ・事例検討会の開催について
 出席者 5名
 於：小笠原保健所
9. 22 事例検討会
 ・寝たきり老人の食事指導のあり方について
 ・ビデオ鑑賞
 ・話し合い
 出席者 8名
 於：小笠原保健所
10. 19 役員会
 ・次回研修会の開催について
 ・県栄養士会事業協力について
 出席者 15名
 於：小笠原保健所
12. 3 病態栄養研修会
 ・講演「腎臓病と食事療法」
 出席者 15名
 於：小笠原保健所
- H 7
1. 31 公衆栄養推進部会打合せ会
 ・歯科保健相談事業における栄養相談、指導について
 ・小児肥満予防研修会の開催について
 出席者 3名
 於：小笠原保健所
2. 19 健康づくり歯科保健相談事業
 ・個別相談、指導
 相談者 31名
 担当 3名
 於：芦安村健康管理センター

2. 22 役員会
 ・活動発表会の開催について
 ・役員会の開催について
 ・総会開催について
 出席者 5名
 於：小笠原保健所
3. 29 活動発表会
 ・医療部会「DMの栄養指導における教育効果の検討」
 ・福祉部会「1年を振り返って」
 ・公衆栄養推進部会「現在の活動状況について」
 ・行政部会「平成6年度 県民栄養調査結果から」
 出席者 9名
 於：小笠原保健所
- 《葦崎支部》
5. 19 第1回 運営委員会
 ・平成5年度 事業報告及び収支決算報告について
 ・役員改選について
 ・平成6年度 事業計画について
 ・定期総会の開催について
 ・その他
 出席者 4名
 於：葦崎保健所
6. 30 定期総会
 ・平成5年度 事業報告及び収支決算報告について
 ・会計監査報告
 ・役員改選
 ・平成6年度 事業計画案及び収支予算案について
 ・その他
 出席者 17名
 於：甲府富士屋ホテル
6. 30 研修会
 ・中華料理について
 出席者 17名
 於：甲府富士屋ホテル「桃華楼」
9. 22 第2回運営委員会
 ・研修会の実施について
 ・「健康づくりのつどい」への協力について
- て
 ・「歯科保健相談事業」の実施について
 ・「平成6年度県民栄養調査」の実施について
 ・「孫とお年寄りのふれあい料理教室」の開催について
 出席者 7名
 於：葦崎保健所
10. 15 歯科保健相談事業
 ・こどものおやつ(展示・相談・試食)
 出席者 6名
 於：葦崎市「フジモール」広場
11. 12 孫とお年寄りのふれあい料理教室
 ・桜海老の炊込みごはん、豚肉のソテーおろし和え、さつまいものレモン煮、フルーツヨーグルト、かきたまじる
 参加者 36名
 於：明野村総合会館
- 11～12 県民栄養調査に協力
 ・巡回指導と集計事務
 調査地区 1、双葉町(20世帯)
 2、高根町(24世帯)
 協力者 4名
11. 栄養相談指導の推進に関する要望書の提出
 管内市町村を巡回
- H 7
2. 17 栄養士研修会
 ・講演「感染症について」
 ・情報交換
 出席者 14名
 於：葦崎保健所
- 《吉田支部》
5. 20 役員会
 出席者 11名
 於：吉田保健所
6. 23 定期総会・研修会
 出席者 29名
 於：吉田保健所
6. 4 歯科無料相談
 従事者 3名
 於：富士急ターミナルビル
7. 27 集団給食施設栄養衛生講習会
 出席者 145名

9. 5 役員会
於：吉田保健所
出席者 11名
於：吉田保健所
10. 17 視察研修
・「理研ビタミン株式会社」
出席者 23名
10. 16 健康づくりのつどい
出席者 11名
於：ヤオハン
- H 7
1. 27 研修会
・「運動について」
・懇親会
出席者 28名
於：下吉田コミュニティーセンター
《大月支部》
4. 15 第1回研修会
・平成5年度 事業報告
・平成5年度 決算報告
・役員改選
・平成6年度 研修計画策定
出席者 19名
於：大月保健所
6. 17 第2回研修会
・実践（施設）発表（病院）
「糖尿病教室の実際」
・研修会伝達報告（福祉）
「話し方のポイントについて」
出席者 15名
於：大月保健所
7. 9 第3回研修会
・講演
「今後の地域（指導）活動のあり方について」－支部中心の活動にあたり－
・研修会伝達報告 病院
・栄養士のあり方、食事指導のポイント
・コントララス療法の解説
・肝疾患の食事療法
・平成6年度 第2回理事会議事報告
研修会終了後 懇親会
出席者 15名
於：都留市花膳
10. 15 臨時支部会
・平成6年度 臨時理事会議事報告
・栄養相談指導の推進に関する要望書の提出活動の展開について
出席者 13名
於：都留市立病院
10. 21 第4回研修会
・実践（施設）発表（学校）
「3色（赤、緑、黄）食品の働きを知ろう」
・平成6年度 臨時理事会議事報告
出席者 17名
於：大月保健所
11. 2 孫とお年寄りのふれあい料理教室打合せ会
・長寿やまなし振興財団
・大月福祉事務所
・栄養士会
従事者 2名
於：大月市民会館
11. 12 孫とお年寄りのふれあい料理教室
参加者 31名
協力者 3名
於：大月市民会館
- H 7
2. 17 第5回研修会
・実践（施設）発表（福祉）
「特別養護老人ホームの実際」
・平成6年度 第2回理事会議事報告
・非常食施設備蓄状況等 調査
・非常食サンプル提示
・平成6年度 大月支部事業経過報告
・平成7年度 研修計画
出席者 17名
於：大月保健所会議室
- ☆ 強化精麦（骨太家族）普及啓発事業 5回実施
☆ 「栄養相談指導の推進に関する要望書」の提出活動 ◎都留市、秋山村、丹波山村、小菅村

(社)山梨県栄養士会職域部会事業

- 《学校部会》
4. 21 研究発表会
・各ブロックの平成5年度の研究発表

- 於：県立総合婦人会館
5. 19 学校栄養職員研究会
・講演
・栄養教諭をめざしての学校栄養職員が行う給食指導
・学校給食をとりまく諸問題
・地方公務員の給与制度について
於：山梨県総合婦人会館
11. 18 学校栄養職員研修会
・講演
・子どもの健康問題
・牛乳料理講習会
11. 29 調理講習会
・輸入牛肉、みかん果汁を学校給食に
《教育養成部会》
4. 10 教育養成部会総会
・前年度予算の決算報告・事業計画案
出席者 11名
於：学院短大
4. 23 栄養士教育養成部会研修会
・講演会「脂質所要量について」など
出席者 藤井まさ子
於：女子栄養大学
5. 28 全国教育養成栄養士協議会 京浜・関東ブロック代表者会議
・研修会打合せ
出席者 依田教育養成部会長
於：日本栄養士会事務局
8. 26 教育養成部会研修会 見学及び研修会
出席者 9名
於：㈱カインフーズ、㈱桑原食品
《行政部会》
6. 8 研修会
・地域保健法の見直しについて
・平成6年度 健康づくり業務検討
出席者 23名
於：甲府保健所
7. 25 研修会
・老人の栄養管理（老人給食への思い）
出席者 25名
於：石和保健所
12. 12 研究会
・老人の訪問栄養指導について
- ・地域保健法と栄養士業務について
出席者 23名
於：県民会館801号
- H 7
2. 27 研究会
・老人の訪問栄養指導マニュアルについて
検討
・今後の研修のあり方
出席者 22名
於：県民会館703号
- ☆ 市町村行政栄養士研修会 3回実施
《公衆栄養推進部会》
5. 27 役員会
於：山梨県栄養士会事務所
6. 10 定期総会
・研修会
調理実習「初夏を彩る、さわやかメニュー」
出席者 19名
於：山梨県総合婦人会館
7. 12 役員会
於：山梨県栄養士会事務所
9. 17 県外研修
・公開講座「食物繊維を考える」
出席者 14名
於：東京都「東条会館」
10. 18 役員会
於：国際交流センター
10. 31 研修会
・うまいもの探訪
・乳幼児の栄養指導について
於：ぶどうの丘「レストラン風」
12. 26 役員会
於：山梨県栄養士会事務所
- H 7
2. 2 役員会
於：山梨県栄養士会事務所
《産業部会》
4. 25 運営委員会
6. 28 産業部会総会
研修会
「今後の産業部会の方向について」
- H 7
1. 9 施設見学会

- 日立京商甲府事業所
- 研修「事業所給食について」
- ☆ その他
 - 産業部会自由研究の促進
 - 産業部会自由研究の啓発活動
 - 栄養表示店普及促進事業等について数回検討《病院部会》
- 6. 24 山梨県糖尿病臨床研修会
 - 出席者 10名
 - 於：富士屋ホテル
- 7. 20 病態栄養研修会
 - 於：国際交流センター
- 8. 18 第3回 役員会
 - 病栄協関東地域代表者会報告
 - 於：甲府北公民館
- 9. 13 第4回 役員会
 - 診療報酬研修会の打合わせ等
 - 於：甲府北公民館
- 9. 22 栄養事務研修会
 - 社会保険診療報酬改定に伴う解説
 - 講師 県保険課医療事務専門官
 - 池川 正美先生
 - 41施設
 - 参加者 52名
 - 於：県総合婦人会館
- 10. 26 第5回 役員会
 - 病栄協理事による研修会について等
 - 於：県総合婦人会館
- 10. 27 県糖尿病懇話会
 - 県糖尿病懇話会参加
 - 於：アピオ
- 10. 30 県栄養士会協力
 - 栄養成分表示アンケート提出
 - 39施設
- 11. 26 病栄協理事によるセミナー
 - 立川病栄協会長
 - 出席者 35名
 - 於：国民年金保養センター「かすがい」
- 12. 3 病栄協第9回 学術セミナー
 - 4 ◦糖尿病研修
 - 出席者 上野原町立白須
 - 於：栃木県
- 12. 20 病栄協アンケート

- 病院で使用する食品調査施設選定（県立中病、上野原町立、東ヶ丘の3施設）
- H 7
- 2. 4 第6回 役員会
 - 先進施設見学打ち合わせ
 - 於：県総合婦人会館
- 3. 4 食事療法学会
 - 5
 - 出席者 県中央中込、山梨温泉病院窪田
 - 於：山梨県宇部市
- 3. 15 先進施設見学
 - 都立荏原病院見学
 - 出席者 34名
 - 於：東京大田区荏原病院
- 5. 11 役員会
 - 病院部会総会について
 - 於：山梨県総合婦人会館
- 《福祉部会》
- 6. 9 平成6年度 福祉部会総会
 - 平成5年度 事業報告並びに予算報告
 - 平成6年度 事業計画及び予算案について
 - 役員の改選
 - その他
 - 講演会「今を生きている、いつも今が旬」
 - 甲府市光風寮作業主任 相川あい子先生
 - 於：山梨総合婦人会館

児童部

- 6. 3 県・児童福祉施設栄養士全体会
 - 平成6年度活動方針
 - その他
 - 4才児対象試食調査実施について
- 9. 30 講習会
 - 「食教育用媒体について」
 - 講師 東京都墨田区厚生部児童課
 - 管理栄養士 萩原由紀子
- 11. 16 園児のための食生活かるた作成委員会
 - かるた作成業務
- 12. 13 かるた作成委員会
- H 7
- 1. 18 かるた作成委員会
- 3. 22 かるた作成委員会
 - かるた完成 配布作業

老人部

- 6. 20 介護職専門誌「おはよう21」
 - 郷土食山梨編 掲載のための撮影
 - 於：老人ホーム春光園
- 11. 10 研修会
 - 「魚の下ろし方と美味しい魚料理」
 - 於：山水協調理室
- 12. 7 アンケート調査
 - 施設における事業及び入所者の状況について
- H 7
- 1. 26 関東ブロック老人福祉施設給食研究会参加
 - 27
 - 於：長野、上山田、戸倉

心身障害部

- 2. 25 研修会
 - 第5次改定日本人の栄養所要量について
 - 平成7年度 事業計画
 - 情報交換
 - その他

平成6年度 歳入歳出計算書

前期繰越金	1,030,553円
歳入総額	9,191,267円
歳出総額	9,134,722円
次期繰越金	1,087,098円

歳入の部

(△：減)

科 目	予 算 額		決 算 額	比較増減	摘 要
	項	目			
会 費	2,962,500		3,078,000	△115,500	
入 会 費		60,000	122,000	△62,000	1,000円×122人
正 会 員 費		2,502,500	2,756,000	△253,500	6,500円×424人
賛 助 会 員 費		400,000	200,000	200,000	10,000円×20口
事 業 費	3,721,700		3,648,291	73,409	
委 託 費					栄養成分表示店普及促進事業 健康づくり米食栄養学術講習会 健康づくり米食相談栄養士研修会 植物油を考える集団給食講習会 子どもの成人病予防食生活講習会 在宅栄養士活用システム整備事業 栄養なんでも相談事業 強化精麦普及啓発事業
手 数 料		400,000	326,316	73,684	物資、図書斡旋手数料
広 告 料		150,000	150,000	0	展示手数料、広告手数料
雑 収 入	2,250,500		2,464,976	△214,476	
雑 収 入		200,000	213,000	△13,000	寄付金等
		10,000	4,776	5,224	預金利子
預 り 金		2,040,500	2,247,200	△206,700	㈱日本栄養士会会費（5,300円×424人）
繰 越 金	1,030,553				
繰 越 金		1,030,553	1,030,553	0	前期繰越金
合 計	9,965,253	9,965,253	10,221,820	△256,567	

歳出の部

(△：減)

科 目	予 算 額		決 算 額	比較増減	摘 要
	項	目			
会 議 費	430,000		351,512	78,488	
総 会 費		250,000	245,920	4,080	平成6年度通常総会
役 員 会 費		180,000	105,592	74,408	理事会、部長会、支部、部長会議等

科 目	予 算 額		決 算 額	比較増減	摘 要
	項	目			
管 理 費	3,730,000		3,384,394	345,606	
渉 外 費		100,000	88,200	11,800	慶弔、見舞、餞別等
役 員 行 動 費		550,000	451,000	99,000	会長、副会長、役員行動費
事務所管理費		170,000	124,000	46,000	事務所使用料、駐車料、備品等
職 員 費		1,970,000	1,970,000	0	職員給与（退職積立金 100,000円を含む）
		70,000	60,000	10,000	雇上賃金
事 務 所 費		870,000	691,194	178,806	需要費（消耗品、電話、電気、郵便料等）
事 業 費	2,900,000		2,531,327	368,673	
講 習 会 等					栄養成分表示店普及促進事業 健康づくり米食栄養学術講習会 健康づくり地区栄養相談栄養士研修会 植物油を考える集団給食講習会 子どもの成人病予防食生活講習会 在宅栄養士活用システム整備事業 栄養なんでも相談事業 強化麦普及啓発事業 新人研修会、研究発表会 歯の無料相談事業 健康づくり歯科保健相談事業
広 報 費		500,000	412,300	87,700	栄養やまなし、会員名簿発行
補助金及び負担金	782,500		610,289	172,211	
補 助 金		417,500	431,500	△14,000	支部、部会研修費補助 均等割 15,000円×15 人員割 250円×826人
		250,000	125,523	124,477	栄養改善学会参加奨励金 新人会員歓迎会補助
負 担 金		115,000	53,266	61,734	栄養改善大会、栄養士研修会（県と共催） 日本小児保健協会費 山梨県四川省友好県民会議会費
雑 費	2,090,500		2,257,200	△166,700	
慶 弔 費		50,000	10,000	40,000	栄養士会慶弔規定に基づく慶弔費
預 り 金		2,040,500	2,247,200	△206,700	㈱日本栄養士会会費 5,300円×424人
予 備 費	32,253		0	32,253	
予 備 費		32,253	0	32,253	
合 計	9,965,253	9,965,253	9,134,722	830,531	

以上のとおり相違ありません。

平成7年3月31日 社団法人 山梨県栄養士会
会 長 藤 巻 一 雄 ㊤
副 会 長 牛 山 孝 友 ㊤
" 小 沢 量 子 ㊤
常任理事 中 村 大 家 ㊤
理 事 深 沢 清 子 ㊤

監 査 報 告

定款第12条第4項及び第39条の規定により、平成6年度事業報告、収入支出計算書、財産目録について監査を実施しましたところ、その内容は適正なものと認めます。
平成7年5月10日 監 事 森 田 園 子 ㊤
河 南 洋 子 ㊤
加賀美 美和子 ㊤

財 産 目 録

平成 7 年 3 月 31 日現在

資 産 の 部	内 容	金 額
1. 流動資産		単位：円
(1) 現金・預金		
① 現 金	現金有高	0
② 当座預金		0
③ 普通預金	山梨中央銀行 甲府駅前支店	1,087,098
④ 定期預金	山梨中央銀行 甲府駅前支店 No.71210	2,095,688
	計	3,182,781
2. 固定資産		
(1) 什器備品		
	① 自転車 1	10,000
	② スライド映写機	20,000
	③ 電話 (0552-22-8593)	20,000
	(0552-22-8140)	20,000
	④ リコーワープロ R I P O R T 1600	20,000
	⑤ 冷房装置一式 (クーラー)	40,000
	⑥ カメラキャノン	30,000
	⑦ 日立冷凍冷蔵庫	20,000
	⑧ ストープ (K S A 120 B)	3,000
	計	183,000
資 産 合 計		3,365,781

第 2 号議案

平成 7 年度 事業計画 (案)

1. 基本方針

平成 6 年度は、少子化、高齢化の進むなかで新たな保健、医療、福祉の構築を目指して、域保健活動の拠点として住民に長年親しまれてきた保健所法が改められ、新たに地域保健法が誕生し、これらに関連する諸法律も改正され、新たな地域保健の在り方を求めた諸方策も多く見受けられるようになった。

これに伴った処置として栄養改善法も改正され、都道府県が保健所を通して行ってきた栄養相談、栄養指導の業務も、一般的なものとは住民に身近な市町村に委譲されることとなった。昨年秋から、本会は栄養士連盟支部と共に市町村に管理栄養士の設置を働きかける運動を県下全域に展開し、下部組織である支部、連盟分会が全面的にこれに当たった。

一方、昨年 10 月から社会保険診療報酬の改定が行われ、入院患者の給食費一部自己負担制度が導入されたことは、未だ耳新しいことである。

栄養士、管理栄養士を問わず、急速な変革の時代を迎え、更に厳しい試練が待ち受ける 21 世紀も間近である。

多様化した住民のニーズは、専門職としての固定した従来の考え方、行動では的確に対応できない問題が起こってきており、これに柔軟に対応できる思考と、行動力が求められ、お互いに思い切った発想の転換が必要である。保健、医療、福祉と言われるが、これらの施策の間隙が縦割りの思考のなかでは埋められないのが現実の姿であり、この間隙を埋める努力をしていくことが急務である。現在、職域が個々に活動を展開しているが、職域を越えた情報の交換や施策の展開が求められよう。

また、異なる専門職との連携、協力も、この間隙を埋め、真に住民が求めているものを汲み上げる施策の展開を実現する方策であり、これを模索する姿勢が強く求められている。

2. 具体的事項

(1) 会員の資質向上

① 研究発表会の充実

過去 5 回を数える研究発表会を継続して実施し、異職域の仲間の実態と理解を深める場とし、思考や手法の自己点検、再構築の機会とし、合わせて論文作成研鑽の場とする。

② 新人研修会の開催

栄養業務に不慣れな新人に対し、栄養士業務の重要性や、専門職としての社会的責任の自覚を促し、指導者として必要な研修を行い、先輩栄養士との交流の場とする。

③ 各種研修会、講習会の開催

日進月歩の学問技術を吸収し、専門職としての実力を養うため、「保健栄養学術講演会」「地区栄養相談栄養士研修会」「米食栄養学術講習会」「実力養成研修会」などを行い、会員の資質向上を図る。

④ 各支部、各職域部会の研究会、研修会などを開催し、最新知識の吸収に努めるとともに、地域、職域の問題点の検討や業務の再点検の場とする。

(2) 組織の強化

① 支部組織の強化を更に進め、地域保健活動の新たな展開に供えた態勢づくりを進め、各地域の会員及び職域の連帯と、業務の連携を図る。

② 就業栄養士のなかで未入会栄養士が多数見受けられる。これらの未入会栄養士に対する入会勧誘を強力に進める具体策を再構築する。

③ 脱会会員の防止策について各支部、各職域部会が常に会員の現状把握に努め、実効ある方途を構ずる。

- ② その他、必要な事業を進める。

科 目	予 算 額		前 年 度 予 算 額	比較増減	摘 要
	項	目			
管 理 費	3,840,000		3,730,000	110,000	
渉 外 費		100,000	100,000	0	慶弔、見舞、餞別等
役員行動費		500,000	550,000	△50,000	会長、副会長、役員等
事務所管理費		150,000	170,000	△20,000	事務所使用料、駐車料、備品等
職 員 費		1,970,000	1,970,000	0	職員給与（退職積立金 100,000円を含む）
賃 金		250,000	70,000	180,000	臨時雇上賃金（5,000円×50日）
事 務 所 費		870,000	870,000	0	需要費（電話、電気、消耗品、通搬等）
事 業 費	3,000,000		2,900,000	100,000	
講 習 会 等		2,500,000	2,400,000	100,000	栄養成分表示店普及促進事業 健康づくり米食栄養学術講習会 健康づくり地区栄養相談栄養士研修会 保健栄養学術講演会 栄養学術講座（実力養成講習会） 在宅栄養士活用システム整備事業 栄養なんでも相談事業 強化麦普及啓発事業 新人研修会、研究発表会 歯の無料相談事業・健康づくり歯科保健相談事業
		500,000	500,000	0	栄養やまなし、会員名簿発行
補助金及び負担金	745,000		782,500	△37,500	
補 助 金		440,000	417,500	22,500	支部・部会研修費補助均等割 15,000円×15 225,000円 支部・部会人員割（250円×430人）×2 215,000円
		200,000	250,000	△50,000	栄養改善学会参加奨励金 100,000円 新入会員歓迎会補助 100,000円 (250,000円→200,000円)
負 担 金		105,000	115,000	△10,000	栄養改善大会、栄養士研修会（県と共催） 100,000円 日本小児協会費（10,000円→0円） 0円 山梨県四川省友好県民会議会費 5,000円
雑 費	2,329,000		2,090,500	238,500	
慶 弔 費		50,000	50,000	0	栄養士会慶弔規定に基づく慶弔費
預 り 金		2,279,000	2,040,500	238,500	日本栄養士会会費 5,300円×430人
予 備 費	43,298		32,253	11,045	
予 備 費		43,298	32,253	11,045	
合 計	10,387,298	10,387,298	9,965,253	422,045	

第3号議案

定款の一部改正（案）

《改正の理由》

- (1) 社団法人 日本栄養士会の定款「第3章 会員の規定では、会員の種別を3種とし、名誉会員」の項を設けている。
 本会会員のうち「2名が名誉会員」に推挙されているが、本会の定款にはこの規定がなく、日本栄養士会の名誉会員の処遇について明確に規定する必要がある。
- (2) 退会については、第8条の規定で、「退会するときは、その旨を会長に届け出なければならない」と規定し、2項では、「会員が死亡し、または解散したときは、退会したものとみなす」と規定している。
- (3) 除名については、第9条の規定で、「次の各号のいずれかに該当するときは、総会において、会員の4分の3以上の同意により、これを除名することができる。」とし、その除名の要件には、「(1) 会費を引き続き2年以上納入しないとき、(2) 本会の名誉をき損し、または本会の設立の趣旨に反する行為をしたとき」と規定している。
 (2)及び(3)の規定が、日本栄養士会の定款の規定と整合性を図るための措置が必要である。

《改 正 案》

第2章 会 員

（会員の種類）

第5条 本会の会員は次の「2種」を「3種」に改め、(1)の次に「(2) 名誉会員 本会に特別の功労があった者で、理事会の推薦により総会で承認された者」を挿入し、(2)を(3)に改める。

（退 会）

第8条 「会員は、退会しようとするときは、その旨を会長に届出なければならない」を削除し、「本会の会員は、次の場合には退会したものとみなす」に改め、「(1) 会員より退会の申出があったとき、(2) 会員が死亡し、または会員である団体が消滅したとき、(3) 1年以上会費を滞納したとき、(4) 除名されたとき」を挿入する。

（除 名）

第9条 「会員が次の各項のいずれかに該当するときは」を削除し、「会員で本会の名誉をき損し、または目的趣旨に反する行為があったときは」に改め、「4分の3以上」を「3分の2以上」に改め、(1)(2)号を削除する。

2 「前項第2号の規定により」を削除する。

平成7年度 日本栄養士連盟山梨県支部総会

1. 平成6年度栄養士連盟山梨県支部事業報告

平成6年度、我が国の社会情勢はめまぐるしく、栄養士をとりまく社会環境も大きく揺れ動き、飽食時代の国民の健康志向への食生活のあり方が問われている。併せて高齢化社会を迎え、成人病の問題解決の基本となる栄養問題がクローズアップされてきている。

また、先般の関西大震災において、被災者への救援食糧補給の中にも栄養の重大性を大きく問われ、栄養士の社会的ニーズは高まってきた。栄養士連盟山梨県支部の平成6年度の事業を栄養士会との連携をとり、行なってきた。

① 地域保健の総合的見直しの中、地域保健対策、市町村委譲に伴う市町村栄養士設置要望

ア 栄養士会長、支部長により山梨県市町村会長、市町村議会議長へ提出

イ 各分会ごとに市町村長ならびに市町村議会議長へ提出（活動状況については「栄養やまなし1月号」に掲載）

② 病院給食費については、患者食を保険給付内に位置つけることができた。併せて、入院栄養食事指導料、在宅患者訪問栄養指導料が新設され、訪問栄養食事指導については構築して実現可能な対応を図りたい。

2. 会 議

- | | | |
|----------|------------|---|
| (1) 通常総会 | 平成6. 5. 27 | 石和糸柳ホール |
| (2) 幹事会 | 平成6. 5. 18 | 栄養士連盟総会について
(栄養士会と合同) 役員の選出について
その他 |
| | 平成6. 7. 26 | 平成6年度 役員構成について
平成6年度 事業について |
| | 平成6. 9. 21 | 市町村栄養士設置要望提出活動について
(栄養士会と合同) 県知事推薦について |
| | 平成6. 9. 29 | 関東地区栄養士連盟支部長会議報告
市町村栄養士設置要望提出活動について |
| | 平成7. 1. 13 | 市町村栄養士設置要望提出活動について
(栄養士会と合同) 知事選に天野健再選支持について |
| | 平成7. 3. 17 | 栄養士連盟都道府県支部長会議報告
(栄養士会と連盟首脳役員会) 栄養士会、連盟総会開催について
山梨県議会議員推薦について |

(3) 日本栄養士連盟関係

- | | |
|---------------|------------------------------|
| 平成6. 6. 16~17 | 日本栄養士連盟 第19回通常総会 |
| 平成6. 9. 1~2 | 平成6年度 関東地区各県栄養士会及び栄養士連盟支部長会議 |
| 平成7. 3. 14~15 | 栄養士連盟都道府県支部長会議 |

(4) 役員構成

顧問：深山 武 支部長：長田正五 副支部長：藤巻一雄 副支部長：小沢量子
財政部長：中村大家 幹事長：遊佐 渚 幹事長代行：渡辺富雄
幹事：中込和代 幹事：水地民子 幹事：小林章子 幹事：沢村和子 幹事：河西一三
幹事：河南洋子 幹事：中野輝子 監事：森田園子 監事：斎藤正治

3. 日本栄養士連盟山梨県支部規約改正（案）

☆ 改正の趣旨

昭和50年6月、日本栄養士連盟が規約を制定して正式に発足し、これに伴って、日本栄養士連盟山梨県支部が設けられたが、制度の整備の必要性から昭和63年12月に、日本栄養士連盟山梨県支部規約の制定をみて今日に至っている。社会情勢の急速な変化と多様化のなかで、規約の一部改正をして社会情勢の複雑多様化に対応し得る組織の強化を図る必要がある。

（案）

（顧問及び相談役）

第12条 本支部に顧問及び相談役を置くことができる。

2 顧問及び相談役は、学識経験のあるもののうちから幹事会と山梨県支部が協議のうえ推薦し、支部長が委嘱する。

3 顧問及び相談役は、本支部の重要な事項について、支部長の諮問に応じ、または会議に出席して意見を述べるができる。但し、議決に加わることはできない。

（役員（任期））

第11条 の次に上記の条項を挿入し、（会議）第12条 以下を順次繰り下げる。

（会費）

第20条 会費は、別に定める額を山梨会費とともに、翌年度分を3月31日までに納入する。

2 賛助会員の会費は別に定める額とする。

付 則

本規約の改正は、平成6年7月26日から施行する。

4. 平成7年度 事業計画（案）

次の重点事業を本年進めていく。

- ① 市町村栄養士配置促進対策の推進
- ② 市町村栄養士実態把握
- ③ 社会保険診療報酬の改定に伴う現状と問題点の把握及び検討
- ④ 栄養改善法に基づく集団給食施設への管理栄養士設置施設の知事指定の推進
- ⑤ 栄養士会員研修会開催

日本栄養士連盟山梨県支部
平成6年度 収入支出計算書

前期繰越金 307,018円
収入総額 508,570円
支出総額 251,486円
次期繰越金 257,084円

収入の部

(△:減)

科目	予算額	決算額	増減	摘要
会費	134,750	190,800	△56,050	450円×424人
連盟本部特別助成金	0	10,000	△10,000	
雑収入	1,000	752	248	預金利息
繰越金	307,018	307,018		
合計	442,768	508,570	△65,802	

以上の通り相違ありません。

平成7年3月31日

日本栄養士連盟山梨県支部長 長田 正五 ㊟
幹事長 遊佐 渚 ㊟
財政部長 中村 大家 ㊟

支出の部

(△:減)

科目	予算額	決算額	増減	摘要
会議費	140,000	112,606	27,394	総会費 18,472円 役員会費 51,134円 関東地区支部長会議 43,000円
事業費	200,000	128,380	71,620	分会活動費 均等割 10,000円×8 =80,000円 人員割 100円× 401人=40,100円 8,280円
需要費	100,000	10,500	89,500	印鑑、事務用品
予備費	2,768	0	2,768	
合計	442,768	251,486	191,282	

監査報告

日本栄養士連盟山梨県支部規約第10条第6項の規定により、平成6年度事業報告、収入支出計算書について監査を実施しましたところ、その内容は適正なものと認めます。
平成7年5月10日

監事 森田 園子 ㊟
監事 斉藤 正治 ㊟

日本栄養士連盟山梨県支部
平成7年度 収入支出予算書

収入の部

(△:減)

科目	予算額	前年度予算額	増減	摘要
会費	193,500	134,750	58,750	450円×430人
連盟本部特別助成金	10,000	0	10,000	
雑収入	1,000	1,000		預金利息
繰越金	257,084	307,018	△49,934	
合計	461,584	442,768	18,816	

支出の部

(△:減)

科目	予算額	前年度予算額	増減	摘要
会議費	180,000	140,000	40,000	総会費 50,000円 役員会費 80,000円 関東地区支部長会議 50,000円
事業費	100,000	200,000	△100,000	
助成金	123,000	0	123,000	分会活動費 均等割 10,000円×8 =80,000円 人員割 100円×430人
需要費	50,000	100,000	△50,000	
予備費	8,584	2,768	5,816	
合計	461,584	442,768	18,816	

栄養士会収益事業にご協力を

病院、福祉施設等の集団給食施設で「ジャネフ」の製品・もずく・ソフキン等を活用していただきますと、販売促進手数料が本会へ納付されます。

事業収益の増加を図るために、ぜひ、ご協力をお願いします。

詳細は、事務局・シキシマ醤油(株)へお問い合わせください。

⊗ もずく(沖縄産・塩蔵)500gパック 340円

⊗ ソフキン(業務用)3枚入 970円

⊗ ジャネフ商品



指定食品取扱店

おいしい暮らしのエッセンス。

ShikiShima



シキシマ醤油株式会社

山梨県中巨摩郡田舎町流通団地3丁目1-1 〒409-38
電話(0552)73-6844(代) FAX(0552)73-0460

(社) 山梨県栄養士会事業部

事務局だより

1. 平成7年度会費納入について（総会会場で受付けます。）

会費納入は銀行口座、郵便振替（会費12,500円）あるいは支部長、保健所栄養担当までお願いします。

◎ 納入時、会員番号を必ず記載してください。

・山梨中央銀行甲府駅前支店・普通預金口座 287296 (社)山梨県栄養士会

・郵便振替・口座番号 00490-9-6795 (社)山梨県栄養士会

なお、新入会員の勧誘もよろしくお願いします。入会申込書は事務局、支部長あるいは、保健所栄養担当にご請求ください。

◎ 住所、勤務先の変更があった会員は、至急事務局あて電話・はがき等で知らせて下さい。平成7年度会員名簿は、6月下旬に発行する予定です。

2. 調理師試験のお知らせ

(1) 試験日 平成7年7月8日(土)

(2) 会場 山梨学院大学

(3) 願書受付 5月25日(木)～5月31日(木)

☆ 職場の調理従事者に周知してください。（詳細は最寄りの保健所へ照会のこと）

3. 学術勉強会のお知らせ

・日時 平成7年6月10日(土) 午後4時30分～8時

・場所 山梨県立中央病院 8F 大会議室（甲府市富士見1-1-1 ☎0552-53-7111）

・プログラム

製品説明：『げんたうどん』の説明・試食（キッセイ薬品工業(株)）

『万有ゆめごはん』の説明・試食（萬有エー・エス・シー(株)）

発起人挨拶：山梨赤十字病院 内科部長 伊藤 正吾 先生

座 長：山梨県立中央病院 主任内科医長 山下 晴夫 先生

特別講演：「保存期慢性腎不全における低蛋白食の意義と実際」

講 師：昭和大学医学部 藤ヶ丘病院 内科教授 出浦 照國 先生

4. 栄養学術講座（実力養成講習会）開設のお知らせ

平成7年度から新設される講座で、年2回、8回の計画で開講します。講座のねらいは、より高度な最新の知識を学習し、専門職としての栄養士の資質向上を図るためのものです。多数の受講を願っております。追って講座の要領等、会員に通知致します。

第1回 生理学

・日時 7月1日(土) 午前9時～午後5時

・場所 山梨学院大学 40号館 101教室

・講師 東京大学名誉教授 細谷 憲政 先生、山梨学院短期大学教授 鈴木道子先生

・講義 午前 ① 脳の構造と働き ―食と脳―

② ホメオスタシス 生態リズムと内分泌

③ 消化と吸収 ―膜消化など新しい展開―

午後 ① 栄養素の代謝 ―3大栄養素代謝系の相互関係―

② エネルギー代謝 ―TCAサイクル―

③ 神経興奮の伝導と伝達

④ 筋肉の構造と運動のメカニズム

⑤ 栄養評価と人体